



日頃から福祉のまちづくりの活動にご協力いただき、ありがとうございます。この「みはらふくしだより」は、三原市社会福祉協議会各地域センターの情報誌です。皆様の福祉に関する活動の様子やお知らせを掲載しております。

## ⚠️ **ホウ酸団子を作るには許可が必要です** ⚠️

ゴキブリの駆除に使用される「ホウ酸団子」は医薬部外品です。「ホウ酸団子」は手作りであっても「医薬品医療機器等法(旧名称:薬事法)」上の「医薬部外品」です。

無許可で製造された医薬部外品を売ることも法律で禁止されています。無許可で製造された医薬部外品や、「医薬品医療機器等法」で定められた表示がない医薬部外品は、次販売・授与することが禁止されています。

「ホウ酸団子」の製造や製造販売を検討されている方  
その他ご不明点はこちらへ👉

広島県東部保健所 生活衛生課  
Tel:0848-25-4643

## 能登半島地震 災害ボランティア活動講演会 6月22日(土) 14時~16時

場所:サン・シープラザ2階 市民ギャラリー  
内容:発災当初からの支援経験から、  
震災時の災害ボランティア活動について学ぶ  
びがっぶ あべ よしのり  
講師:一般社団法人 BIG UP 石巻 阿部 由紀さん  
定員:70人

申込締切 6月14日(金)

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター  
Tel:0848-67-9339



「認知症の世界に、  
私たちがお邪魔させてもらう」

その気持ちを持って  
関わるのが大切です。

大和地域センター

泣ける

大和町深見地区  
認知症講演会を  
地区社協+3サロン  
合同で開催!

トリニティカレッジ  
広島医療福祉専門学校  
介護福祉学科学科長 吉岡 俊昭 先生

開催された講演会に、大和町深見地区の参加者も、涙を流しながら参加しました。講演会では、認知症の世界に、私たちがお邪魔させてもらうという気持ちを持って関わるのが大切です。講演会では、認知症の世界に、私たちがお邪魔させてもらうという気持ちを持って関わるのが大切です。講演会では、認知症の世界に、私たちがお邪魔させてもらうという気持ちを持って関わるのが大切です。

## 連絡先

三原市社会福祉協議会 各地域センター

### 三原地域センター

電話 (0848)63-0570  
FAX (0848)63-0599  
メール chiiki@m-shakyo.jp  
(社協 地域福祉課宛)

### 本郷地域センター

電話 (0848)86-3607  
FAX (0848)60-6064  
メール hongo-c@m-shakyo.jp  
(社協 本郷地域センター宛)

### 久井地域センター

電話 (0847)32-7101  
FAX (0847)32-5011  
メール kui-c@m-shakyo.jp  
(社協 久井地域センター宛)

### 大和地域センター

電話 (0847)34-1214  
FAX (0847)35-3020  
メール daiwa-c@m-shakyo.jp  
(社協 大和地域センター宛)

うわだに

コスモス会は、北方地区上谷町内会のサロンです。  
令和2年度に北方地域で策定された地域ビジョンを  
きっかけに、地域の見守り活動をスタート。対象者を見守  
る中で、みんなで集う活動の必要性を感じ、以前は女性  
が集まり茶話会を主としていたサロン活動でしたが、再  
検討され、町内会全員を対象とした食事会に取り組み  
るようになりました。

そんな、食事会の様子をご紹介します。



サロン名	コスモス会	登録 会員数	参加者		支援者		計
			男	女	男	女	
地域	北方地区上谷町内会		19	12	0	7	38
結成	平成11年4月						

活動当初は、女性が交代しながら料理を作られていましたが、回を重ねるうち、「これからは男性も料理できるようにならにゃいけん！」という話になり、最近では男性も担当に加わり、料理を作っています。

今回担当された方は、「家で作ってきたけど、焦げんように作るのが難しかったわ」と調理に手こずりながらも、完成したカレーライス  
を当日持参されました。その他、お菓子などの準備も男性が行い、男性が中心となったサロン活動でした。



食事の準備もでき、お昼時にみなさん集ま  
られてサロンスタート！見守り活動などでお  
世話になっている民生委員さんや町内会長さ  
んも招待して、みんなで食事会です。

「怪我しとるじゃん！なんでなったんね？」、  
「毎日元気しよるんね？」と怪我された方やお  
1人暮らしの方を自然と気にかけて、声掛けをさ  
れる様子が見られました。

ようこそおいでくださいました



誘ってもらえるけ、  
参加しやすいよ😊

カレー美味しい  
いい味しとるよ！



流しソーメンの会場は  
わしの敷地でええけえね！

活動終了後は、みんなで次回の開催について  
話し合います。「暑くなるけん、流しソーメンは  
どうか？竹も切れればあるし。」「コロナもあつた  
け、箸でつつきながら食べるの嫌がる人もおっ  
てんじゃないかね？」「嫌なら参加せんと思っ  
け、やってみようや！」「それから、新米の季節  
になったらおにぎりがおいしいけ、それをいい  
時期にやろう！」と男性からも、たくさんアイ  
ディアが出ていました！

今後の活動へ楽しみが膨らみます。

上谷町内会は、もともと住民同士の関係  
性が強い地域ですが、サロン活動や見守  
り活動の気づきから「次はあの人も呼ん  
でみよう」など、お互い気に掛け合う関係  
性が深まっているように感じました。

社協は、安心して暮らせる地域づくりに  
向け、今後もサロンや  
見守り活動などの地域  
福祉活動を応援してい  
きます！

